

① 「童話の里くす」が開催している「謎解きゲーム」。具体的にどうやって楽しむのかを記事から要約しましょう。

駅で用紙をもらってステージを選び、町内を巡ってクイズに解答する。

② 主催者はこのゲームを通じて、観光客に何をしてほしいのでしょうか。記事から抜き出しましょう。

町民との交流（町民とのコミュニケーション、地域との交流も正解）

③ 同様のゲームを学校でやるとしたら、あなたならどんなクイズを作りますか。1問作ってみましょう。

学校の特徴をアピールできる出題は浮かびましたか？

## 町内の歴史や名所テーマ

玖珠町を舞台にした謎解きゲームの解答用紙。大人2種類と子ども1種類があり、全問正解には町民との交流が必須となる



玖珠町帆足の道の駅「童話の里くす」が町内を舞台にした「謎解きゲーム」を開催している。町内の周遊性を高めて地域活性化につなげるのが目的。来年2月まで開催する予定。

# 玖珠巡り謎解き

## 地域との交流 楽しみながら

2ステージ舞台

道の駅は大分自動車道玖珠インターチェンジ出入り口の正面に位置し、年間約70万人（推計）が訪れてい

人が多く、梅木逸美駅長「(67)は「もつたいたい」と感

「謎解きゲーム」に着目。スタッフが九州各地で実施

交流につながらないかとされているイベントを視察

「考えていた」と話す。し、玖珠町バージョンへ練

すぐに別の目的地へ向かう 昨年から企画会議を定 くり直した。

カードを贈呈するほか、全問正解者には別の商品も用意している。問い合わせは同駅（☎0973・72・5535）へ。

（白石宗史）



町内各所に謎解きゲームの問題が配置されている＝玖珠町帆足

ゲームは大人2種類、子ども1種類の計3種類を用意。豊後森城下町一帯と、玖珠町全体の2ステージを舞台としている。いずれも町内の歴史や名所などをテーマにしたクイズ10問程度を独自に設定した。商店や飲食店に行かないと分からない問題もあり、全問正解するには町民との交流が必須となる。

企画者の一人で駅従業員

の山口知美さん(40)は「日出生」は「町民とのコミュニケーションを取りながら、楽しんでゲームに挑戦してほしい」と話している。

（白石宗史）